

(家庭数配布)



令和4年(2022年)
7月5日
豊中市立緑地小学校
校長 中森 啓之

ゲストティーチャーにお越しいただきました！

6月28日(火)には3年生と5年生のためにゲストティーチャーにお越しいただきました。

3年生は、「サウンドスクール」として大阪音楽大学卒業生の皆さんより弦楽四重奏を聴かせていただきました。チェロ、バイオリン、ビオラを使った演奏です。綺麗な音色に、子どもたちは聴き入っていましたね。演奏とともに、各楽器についての説明も聞くことができ、3年生の子どもたちは音楽の素晴らしさに触れることができました。

5年生には、JAの方から、日本の農業や食糧自給率などのお話がありました。「食」は私たちの生活の中で最も大切なことです。このお話で「食」について、さらに知識を深めることができました。

私たち教職員も、日々、研鑽を重ねながら、子どもたちの学習を深めるために頑張っているつもりではありますが、やはり専門家の方々は違いますね。子どもたちにとっても貴重な経験となりました。



大阪音楽大学卒業生の皆さん



きれいな音色だな～



日本の食糧自給率は低いのです。



ふ～ん、なるほど。



最後には、野菜も見せていただきました。中には珍しい野菜も。子どもたちは興味津々です。

◇イネがどんどん成長しています！！

5年生が5月に田植えをしたイネですが、順調に成長し、どんどん大きくなっています。田植えから約1か月が経ちましたので、今は「中干し」をしています。通常、田んぼには水を張っていますが、ある程度成長したところで田んぼの水を抜き、あえて水の枯渇状態を作ります。これにより、イネは水分を獲得するために大きく根を広げるのです。そして1～2週間後、再び水を張ります。すると、イネは根を大きく広げているため、水分や栄養分をよりたくさん吸収し、さらに大きく成長することができるということです。

人間も同じです。全てに満たされた生活に馴れてしまうと、どうしても怠けてしまいますね。満たされないことがあるからこそ頑張れるのかもしれない。(と、思うことにしておきましょう。)

